

報道された広大

八月

- # 北極圏 ひと・自然④ || 地中の微生物に「明日」を探る—総合科学部 中坪孝之助 手ら（日経夕、8・16）
- # 「開かれた大学」どう実現—広島大事件 自衛へ夜間の車通行規制（中国、8・19）
- # いま大学で＝広島大学大学院国際協力研究科徹底した実践主義（産経、8・22）
- # 元気になってテニスを一生体肝移植の広島・関谷さん広大病院を退院（朝日、読売、毎日、中国、8・22）
- # 広大歯学部教授の選考できよう討論（中国、8・24）
- # がんの緩和ケア、英で研修—3医師、知事に出発あいさつ：原医研沢村明広講師ら（中国、8・29）
- # 边地医療に助成金—毎日新聞社会事業団、広大歯科2診療班に（毎日、8・29）
- # 再生への選択＝調査結果を見て、「実績」の自民消極的評価—法医学部教授 川崎信文氏（中国、9・4）
- # ボランティア論 衛星通信で講義—広大から県内5カ所へ、11月～12月 ファクスで質疑応答（中国、9・4）
- # 沖縄県民投票を支援、模擬投票とメッセージ寄稿—広大文化サークル構内で学生に呼び掛け（毎日、9・6）
- # 広島大の外国人助教授が死亡—自宅で一週間以上たち発見（山陽、中国、毎日、読売、朝日、9・7）
- # 「沖縄」にあわせ基地を問う—広島大学生が模擬投票（中国、毎日、読売、9・7）
- # 衛星通信で公開講座—11月に開講 広島大（朝日、9・7）

- # と5公民館つなぐ（読売、9・13）
- # ひととき人＝富士山登頂果たし感動—留学生 ファルカシャーノ・イレアナさん（中国夕、9・12）
- # 学生群像 上＝広島大学統合移転から2年 アルバイト、求人 5年間で半減、家庭教育募集も少なく（中国、9・17）
- # 列島リレーションボ広島＝基調報告国土政策と中国・四国地方の連携—広島大経済学部教授 戸田常一氏（中国、9・17）
- # 旧山中高女 唯一の碑—校舎跡離れ福山へ安住（中国、朝日、9・18）
- # 学生群像 中＝広島大統合移転から2年 サークル 新時代の交流模索、練習・発表場所の悩みも（中国、9・18）
- # 周産母子センター、付属病院に設置を—広島大が概算要求（中国、読売、9・19）
- # 学生群像 下＝広島大統合移転から2年 町づくり、熱い要望 積極発信、仲間集い機関誌で参画（中国、9・19）
- # 広島大研究交流などマツダ財団が助成（中国、9・20）
- # 「緑化フェア」の資金集めが難航—来秋広島大跡地で開催（中国、9・20）
- # 「山中高女」生みの親の記念碑、広大付福山中・高に移設—被爆の「生き証人」平和教育に生かす（読売、9・21）
- # 手取り足取り？広島大生—勉強法教えるゼミ開講、全学部の1年必修 探求心に“喝”、来年度 全国初（中国、9・25）
- # 広大歯学部の教授選考 再考求め公開質問状、O Bら（中国、毎日、9・26）
- # あすから日本教育行政学会 東広島市の広大教育学部で開く（毎日、9・26）
- # 第28期広報委員会委員長 安藤正昭（第28期広報委員会委員長 安藤正昭）

と5公民館つなぐ（読売、9・13）

ひととき人＝富士山登頂果たし感動—留学生 ファルカシャーノ・イレアナさん（中国夕、9・12）

東西南北＝衝突実験見て無事故誓う—広大生対象に交通講習会（中国東広島版、10・1）

講義に「人生ガイダンス」広大法学部—社会で活躍の卒業生が先生、弁護士、公務員、

1

十月

新選挙にオピニオン＝制度議論のため投票を 広島大学法学部教授（政治学）高城和義さん（読売、10・10）

広島大生が即死—中央線越え衝突（読売、朝日、10・11、中国、10・10）

編集後記

秋休みも終わり、教職員・学生ともにあわただしい毎日を送つておられる時期だと思います。

広島大学改革の第一段として、平成九年度より教養的教育改革がスタートします。今号ではカリキュラム編成専門委員会から、学生向けに新カリキュラムの説明をしていただきました。

今後たて続けに、学部改革・大学院改革が行われる予定ですが、各学部・研究科の利害にとらわれず、これからも広島大学のあるべき姿を追い求めて欲しいものです。

また読者の声にありました“財団法人広島大学後援会”的進捗状況については、小笠原座長に報告していただきました。興味のある学生がコメントを取つてくれることを待っています。